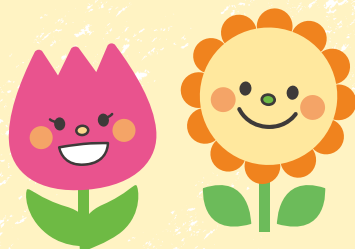
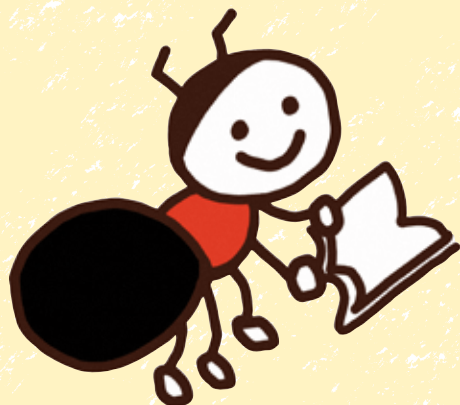


この本
よんだよ
どの本
よもうか

読んであげたい3歳からのえほん



袋井市立図書館

も く じ



おはなしのえほん…………… 2

かがくのえほん…………… 7

むかしばなしのえほん…………… 8

ことばのえほん…………… 9

^し
字のないえほん…………… 10



この冊子の使い方

- 種類別、書名順に紹介しています。
- 対象年齢はあくまでも目安です。
- 「シリーズあり」と表記されているものは、シリーズの本があります。



本を読んだら、「よんだしるし」の
ところに色をぬってね。



おはなしのえほん

物語の絵本です。子どもたちは、絵本の中に入り込んで、主人公と一緒に
おはなしの世界を楽しめます。

『いたずらこねこ』



バーナディン・クック／ぶん レミイ・シャーリップ／え
間崎ルリ子／訳 福音館書店

こねこは、生まれて初めてかめと出会いました。こ
ねこが前足でかめをポンと叩くと頭がひっこみ、もう一
度叩くとこんどは足がひっこみました。かめの様子を驚
くこねこの姿が、いきいきと描かれています。

『うずらちゃんのかくれんぼ』



きもともこ／さく 福音館書店

うずらちゃんとひよこちゃんが楽しくかくれんぼをし
ていると、急に雨が降ってきて、おうちに帰れなくなっ
てしまいました。するとむこうに大きな影が…。表情豊
かに描かれた絵が子どもの心をつかみます。「もういい
かい」「もういいよ」の繰り返しも楽しい。

※シリーズあり

『おでかけのまえに』



筒井頼子／さく 林明子／え
福音館書店

今日はピクニック。うれしくてたまらないあやこは、
お弁当をつめたり、お父さんのバッグを閉めたりとお手
伝いを始めます。でもお弁当はぐちゃぐちゃ、バッグは
パンクしてしまいます。あやこの一生懸命さと、それを見
守る両親のあたたかさが伝わってきます。

『かばくん』



岸田衿子／さく 中谷千代子／え
福音館書店



朝寝坊のかばくん親子のところに、かめを連れた男の子がやってきてかばくンを起こします。日曜日の動物園はお客さんで大賑わい。動物園のかばの一日が詩的な文章と素朴な絵で描かれています。ごはんを食べる時の大きな口は圧巻です。

※シリーズあり

『コッコさんのおみせ』



片山健／さく・え 福音館書店



コッコさんはおうちでお店屋さんごっこを始めました。お菓子屋さん、果物屋さん、カレー屋さん。でもお客さんは誰も来ません。そこでコッコさんはカレーの出前をすることにしました。ごっこ遊びに夢中になる時期におすすめの絵本です。

※シリーズあり

『ちいさいしょうぼうじどうしゃ』



ロイス・レンスキー／ぶん・え
わたなべしげお／やく 福音館書店



消防士のスモールさんが、火事場に駆け付けます。2階にいる女の子をはしごを使って助けたり、屋根に穴をあけて燃え広がるのを防いだり。スモールさんの勇敢な姿に最後まで引き付けられます。消防士のしごとやポンプ車のしくみも分かります。

※シリーズあり

『ちいさなうさこちゃん』



ディック・ブルーナ／ぶん・え いしいももこ／やく
福音館書店

うさぎのふわふわさんとふわおくさんに女の子が生まれ、うさこちゃんと名づけました。うさこちゃんを見に、どうぶつがお祝いにやってきます。日本語の響きを大切に文章で聞きやすく楽しめます。太く黒い描線と原色の絵が人気です。

※シリーズあり

『ティッチ』



パット・ハッチンス／さく・え いしいももこ／やく
福音館書店

ティッチは小さな男の子。大きな兄さんや姉さんのことをなんでもうらやましく思っています。でもある日、ティッチがまいた小さな種が芽を出して…。得意満面のティッチの姿に、子どもたちは共感するでしょう。

※シリーズあり

『とんとんとめてくださいな』



こいでたん／ぶん こいでやすこ／え
福音館書店

道に迷った三匹のねずみが家を見つけますが誰もいません。疲れていたねずみたちは、その家に泊めてもらうことにします。しばらくするとおおきなくらいものがにゅうっと入ってきて…。子どもたちは、ドキドキしながらお話を楽しめます。

※シリーズあり



『ねずみのいえさがし』



ヘレン・ピアス／さく まつおかきょうこ／やく
童話屋

ねずみが家を探しています。植木鉢は寒すぎるし、バケツでは広すぎます。あちこち探して、やっとぴったりの家を見つけました。リズムカルな繰り返しでお話が進むので、最後まで楽しめます。小さなねずみを主人公にした写真絵本です。

※シリーズあり



『はたらくくるま』



バイロン・バートン／さく あかぎかずまさ／やく
ポプラ社

クレーンやブルドーザーなど、働く車とそれを操る人たちの一日の仕様の様子を描いています。シンプルでわかりやすい絵にカラフルな色づかいで、乗りものが好きな子も、そうでない子も楽しめる絵本です。



『はなをくんくん』



ルース・クラウド／ぶん マーク・シーモント／え
きじまはじめ／やく 福音館書店

冬、雪が降りつもる土の中、のねずみやくまが眠っています。どうぶつたちは、突然に目を覚まし、一斉に鼻をくんくンさせてみんなかけてく、かけてく…。白黒の絵の中、黄色の花が印象的です。静かな森に訪れた春の喜びが感じられます。

『パンやのくまさん』



フィービ・ウォージントン／さく・え
セルビ・ウォージントン／さく・え
まさきりこ／やく 福音館書店

くまさんは、朝早く起きてパンを焼き、お店や車で売ります。パンが売れてしまうとお店をしめて晩ごはんを食べます。ひとりでなんでもできるくまさんは、子どもの憧れです。「自分でできる」と言い始めた頃にお薦めの小型絵本です。

※シリーズあり

『わにわにのおふろ』



小風さち／ぶん 山口マオ／え
福音館書店

ワニのわにわにはお風呂が大好き。ちゃんとお湯に浸かってから、おもちゃで遊び、石鹸のあぶくを飛ばします。それから、おふろでうたも歌います。版画のわにわには、迫力満点ですが、どこか愛嬌を感じます。擬音語も楽しい。

※シリーズあり

そのほかのおすすめえほん

書 名 (50音順)	著 者	出版社
きょうりゅうきょうりゅう	バイロン・バートン／さく・え なががわちひろ／やく	徳間書店
ショーティーとねこ	バーナディン・クック／さく 小笠原まき／え 小風さち／やく	福音館書店
ちいさなねこ	石井桃子／さく 横内襄／え	福音館書店
とこちゃんはどこ	松岡享子／さく 加古里子／え	福音館書店
なにをたべてきたの	岸田衿子／文 長野博一／絵	佼成出版社

かがくのえほん

身近な物事を子どもたちにわかりやすく、また興味を持つよう描かれています。読み終わったら、実際にやってみたくなる絵本もあります。



『いちご』

平山和子／さく 福音館書店



いちごの苗は、あたたかくなると、緑の葉っぱの奥から小さないちごの実をのぞかせます。いちごの実が日に日に赤く色づく様子にわくわくし、真っ赤に実った本物そっくりな絵のいちごに思わず手がのびます。



『カレーライス』

小西英子／さく 福音館書店



たまねぎ、おにく、じゃがいも、にんじんを切って、お鍋で炒めて、コトコト煮ます。子どもたちが大好きなカレーライスの作り方が、やわらかいタッチの絵で描かれています。できあがったカレーライスからは、おいしそうなおいがしてきそう。



『どうやってねるのかな』

やぶうちまさゆき／作 福音館書店



しまりす、らっこ、きりんなどが、どのような姿で眠るか知っていますか？ 動物園や水族館で見られる生きものの寝方が、細部まで丁寧に描かれています。寝転がるだけではない寝姿に新たな発見があるでしょう。

※シリーズあり

そのほかのおすすめえほん

書 名	著 者	出版社
みんなうんち	五味太郎／さく	福音館書店

むかしばなしのえほん

絵本がなかった時代から、長い間語り継がれてきた昔話には、子どもの心を深くとらえるものが数多くあります。

『おおきなかぶ』（ロシアの昔話）



A.トルストイ／再話 内田莉莎子／訳 佐藤忠良／画
福音館書店



おじいさんがかぶを植えると、とてつもなく大きいかぶが出来ました。かぶをぬこうとしますが、ぬけません。そこでおばあさんをよんできて…。「うんとこしょ どっこいしょ」と本を見ている子どもたちも一緒にかぶをぬくことでしょう。絵も迫力があり引き付けられます。

『てぶくろ』（ウクライナ民話）



エウゲーニー・M・ラチョフ／え うちだりさこ／やく
福音館書店



雪の上におじいさんがてぶくろを片方落としていました。ねずみが中で暮らしはじめると、動物たちが次々に「いれて」とやってきます。かえる、きつね、さいごは大きくなままで。てぶくろはぎゅうぎゅう詰めです。どんどん変化していくてぶくろの絵も見どころです。

そのほかのおすすめえほん

書 名	著 者	出版社
三びきのやぎのがらがらどん （ノルウェーの昔話）	マーシャ・ブラウン／え せたていじ／やく	福音館書店

ことばのえほん

わらべうた、ことばあそびの絵本です。お子さんと一緒に声に出して楽しんでください。

『いろいろおせわになりました』



やぎゅうげんいちろう／さく 福音館書店

「おちゃをのみにきてください」と男の子がいうと、カエルやタコがやってきます。同じ言葉の繰り返しですが、ユーモラスな絵をよく見ると、それぞれがどんなお世話になったのか分かります。わらべ歌を題材にしており、見返しに楽譜がついているので歌ってあげても楽しい。

※楽譜あり

『わらべうたであそびましょ!』



さいとうしのぶ／編・絵 のら書店

たあちゃんが鏡の前でわらべうたを歌いながらひとりで遊んでいると、鏡の中からねこやだるまさんがやってきて、わらべうたで遊びます。「あがりめさがりめ」「だるまさんだるまさん」など昔から歌われているわらべうたが7つでできます。

※楽譜あり

そのほかのおすすめえほん

書 名 (50 音順)	著 者	出版社
あんたがたどこさ	ましませつこ／絵	こぐま社
わにがわになる	多田ヒロシ／作	こぐま社

じ 字のないえほん

文字がなく、絵だけで描かれた絵本です。自由にお話ししながら楽しんでください。

『なんにかわるかな?』



パット・ハッチンス／作 ほるぷ出版



いろんなかたちのつみきで何ができるかな。おうちを作ったら火事になってしまってさあ大変。消防自動車の出動です! その後もつみきは、いろいろなものに変化していきます。

『どうぶつのおやこ』



数内正幸／画 福音館書店



いぬ、さる、くま、かばなど様々な動物の親子の様子を丁寧に描いた絵本。動物の子どもたちは、お父さん、お母さんに見守られ、安心した表情でじゃれあったり、だっこされたりしています。文字はありませんが、まるで親子の会話が聞こえてきそうです。

袋井市の図書館のご案内



▲詳しくは
こちらから

○袋井図書館

高尾町19-1 TEL.42-5325

●開館時間

火・金・土・日曜日 / 9:30~17:30
水・木曜日 / 9:30~19:00

●休館日

月曜日・館内整理日
年末年始・特別整理期間・3/31
*休館日は図書館カレンダーでご確認ください。

○月見の里学遊館図書館分室

上山梨4丁目3-7 TEL.49-3402

●開館時間

金~火曜日 / 9:00~17:30
水曜日 / 9:00~19:00

●休館日

木曜日・館内整理日
年末年始・特別整理期間・3/31
*休館日は図書館カレンダーでご確認ください。

○浅羽図書館

浅名976-1 TEL.23-6801

●開館時間

火・水・木・土・日曜日 / 9:30~17:30
金曜日 / 9:30~19:00

●休館日

月曜日・館内整理日
年末年始・特別整理期間・3/31
*休館日は図書館カレンダーでご確認ください。

おはなし会

図書館では、3歳くらいから小学校3年生向けに絵本の読み聞かせを行っています。申込みは不要です。直接、図書館までお越しください。

日程は「図書館ホームページ」でご確認ください。



▲詳しくは
こちらから

お子さんも、図書館の利用者カードが作れます

このリストでご紹介した絵本の他にも、図書館には楽しい絵本がたくさんあります。お子さんのお名前のカードで本が借りられますので、初めてカードを作られる方は住所・氏名・生年月日の確認できるもの（マイナンバーカード、健康保険証等）をお持ちのうえ、お近くの図書館へお越しください。

「ふくぶつつうちょう」で読書の思い出を記録しませんか？

預金通帳のように袋井市立図書館で借りている本の情報（本を借りた日、書名、著者名、本の金額）を図書館にある専用の機械で印刷、記録できます（高校生以下は無料）。お子さんと楽しんで絵本の記録を残しませんか。

